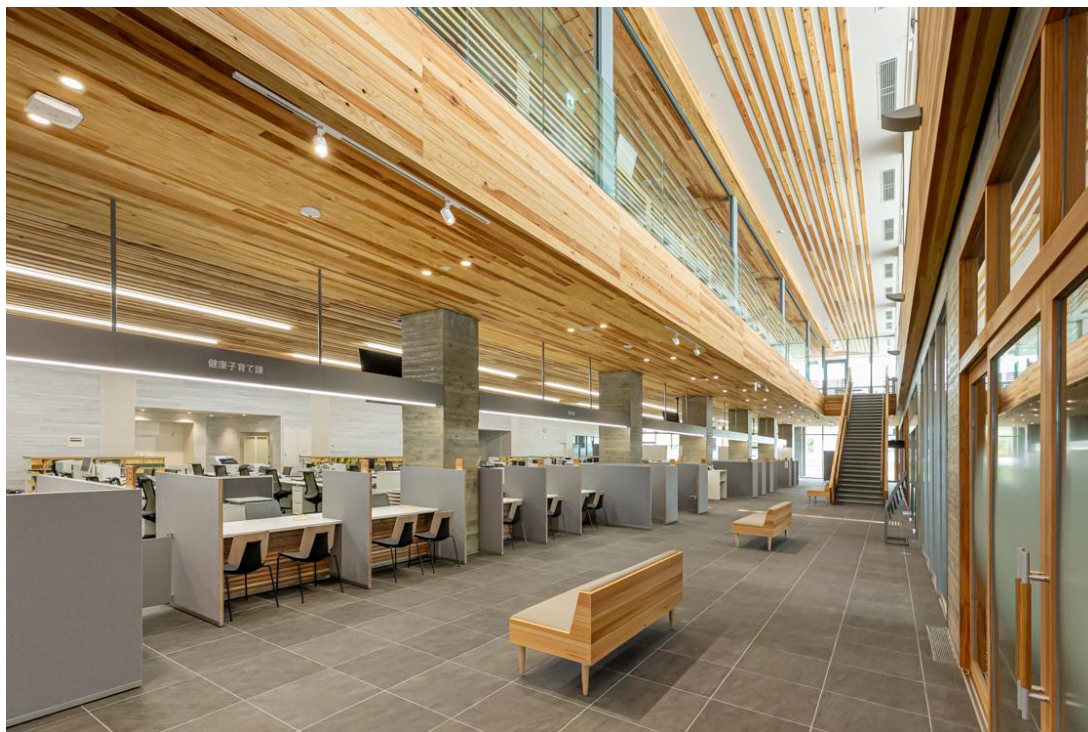


令和 7 年 5 月現在

### プロジェクトの詳細

開庁	：令和7年5月7日
人口	：約20,700人
対象人員	：約240人
延べ床面積	：5,650.42㎡
建物概要	：鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地上3階 附属棟1階
委託業務	：なし



#### エントランスホール

町産杉材を家具や内装にふんだんに使用することで高畠らしさを表現し、町民が温かみや愛着を感じられる庁舎へ。



**記載台・待合椅子** 車椅子利用者や着席して利用できるロータイプの記載台を整備。待合椅子には町産杉材の木材を活用し、お子様連れなど複数名で利用できるベンチ仕様を採用。



#### 窓口カウンター

誰もが利用しやすい安心して相談できるようローカウンターとし、プライバシーに配慮したセグメントパネルを設置。



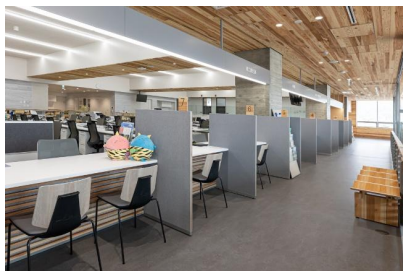
オカムラHPでも  
ご覧いただけます

高畠町は、本庁舎が築50年以上経過し、耐震性能の不足や老朽化、複雑化する行政サービスによる庁舎スペースの狭隘化など、さまざまな課題を解決するため、「町民に寄り添った環境にやさしい安心・安全な庁舎」を基本理念とした新庁舎建設に取り組みました。

新庁舎は、さまざまな町産杉材を家具や内装にふんだんに使用し、高畠町らしさを感じられる明るく開放的な空間となっています。また、防災機能の強化や環境への配慮に加え、町民サービスの向上につながる環境が整備されています。町民利用の多い窓口を1階に集約し、どなたでも安心して行政手続きを受けられるよう、ローカウンターを基本とし、プライバシーに配慮したセグメントパネルやブース型の相談スペースを設けました。さらに、町民開放エリアとして多目的に利用できる大会議室や研修室なども整備され、各種イベントや寄り合いの場として、町民活動を支えるスペースが提供されています。

新庁舎の整備を通じて、高畠町は安全性や快適性を高めるとともに、地域資源を活かした町らしさや、町民一人ひとりに寄り添うサービスの実現を目指しました。これからも町民の皆さまが安心して利用できる庁舎として、地域社会の発展と豊かな暮らしの拠点となることが期待されます。





### 窓口カウンター

カウンターの幕板には町産杉材の角材を使用し、天板の白やセグメントパネルのグレーと調和により、スタイリッシュなデザインを実現。



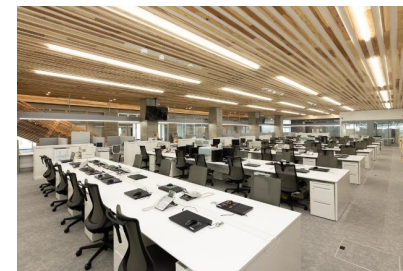
### 子育て相談室(キッズコーナー)

1階フロアの奥に設けられた相談室。お子様を遊ばせながら落ち着いた環境で子育て相談ができる。



### 相談・打ち合わせブース

カウンターラインとは別にフロア奥に設けられたブース。背面パネルで周囲の視線を遮ることができ、ソファ仕様のため複数名での相談も可能。



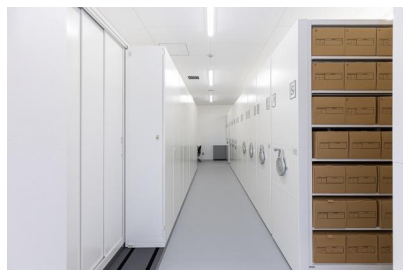
### 執務室

将来の組織変更にも対応できる、課ごとに仕切りのないオープンフロア。管理職のひな壇席を廃止し、什器モジュールや仕様を統一したユニバーサルレイアウトの採用。スペースの有効活用や人事異動時のランニングコスト低減を実現。



### 執務席

W1200D700の机上スペース、ワゴン、メッシュ仕様の肘なし椅子・ハンガー付きを採用。



### 書庫

ファイルや段ボールなど、収納物に合わせた集積書架の整備。バックヤードでの効率的な収納を実現。



### 休憩室

窓側カウンター席やソファベッドを配置した職員専用の休憩スペース。自販機や簡易コンビニの整備による、気軽に立ち寄りリフレッシュできる環境の提供。



### 町長室

町産杉材を活用した執務デスク、来客対応や実務的な打ち合わせにも対応できる応接会議を採用。



### 議場

町産杉材を活用した議場机と、キャスター仕様の椅子の配置。什器の移動・収納により議場の多目的利用を実現。



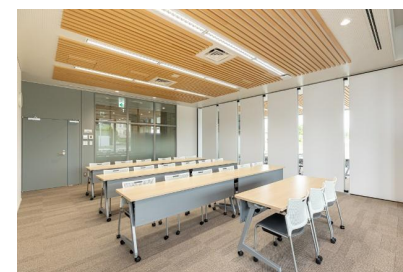
### 傍聴席

座面跳ね上げ式固定席を配置。



### 大会議室

庁舎機能とセキュリティラインを設けることで、休日も貸し出し可能な町民開放エリア。可動式の展示パネルを設けており、利用形態に合わせた設置が可能。



### 研修室

庁舎機能とセキュリティラインを設けることで、休日も貸し出し可能な町民開放エリア。町民活動の用途に合わせ、会議室を仕切り、分割での利用が可能。